



## 5年生向け 食農教育補助 教材本の寄贈

4月23日、伊万里市農業協同組合が、市内小学校および義務教育学校の5年生向けに補助教材本を寄贈しました。贈られたものは、食農教材本『農業とわたしたちの暮らし』です。

同組合の田中正昭代表理事副組合長は「子どもたちが、小さい頃から農業に触れることで『食』に関心を持つことにつながると思います。本を通じて、食の大切さなどを学んでほしい」と話しました。



↑寄贈を行った田中代表理事副組合長（左）



6月23日～29日は『男女共同参画週間』  
『誰でも、どこでも、自分らしく』

国は、平成11年6月に施行した『男女共同参画社会基本法』の理解と関心を深めるため、毎年6月23日から29日までを『男女共同参画週間』と定めています。

今年度の男女共同参画週間のキャッチフレーズは『誰でも、どこでも、自分らしく』です。

このキャッチフレーズは、内閣府が『人材の育成・ネットワークの形成』を軸とした取り組みを進めるために募集し、応募総数4946点の中から選ばれました。

### 男女協働参画 出前講座

男女協働参画について理解を深めましょう

市男女協働参画懇話会『いまりプラザ』は、さまざまな団体の会合などに出向き、出前講座を行っています。

男女協働参画について、身近に感じてもらうため、団体や人数に応じて内容を工夫しながら開催していますので、気軽に利用してください。

#### 出前講座のテーマ例

- ・アンコンシャスバイアスについて
- ・男女協働参画の視点から考える防災
- ・LGBTQについて など



● 問合せ 企画政策課男女協働・婚活応援係  
(☎ 23-2115)

男性と女性が、職場、学校、

地域、家庭などでそれぞれの

個性と能力を発揮できる『男

女協働参画社会』を実現する

ためには、国や市だけでなく、

皆さん一人一人の取り組みが

必要です。この機会に私たち

の周りの男女のパートナー

シップについて考えてみませ

んか。

◆男女共同参画週間パネル展

● 日時 6月13日(金) から

6月27日(金)まで

※市民図書館の開館時間のみ

です。

● 場所 市民図書館

## 郷土の文化財

● 問合せ 生涯学習課文化財係 ☎ 22-1216

### 国史跡大川内鍋島窯跡調査事業

～日峯社下窯跡の調査速報～

市教育委員会は、大川内山にある国史跡大川内鍋島窯跡の整備を進めるため、指定地域にある日峯社下窯跡の発掘を行っています。令和6年度においても調査を行いました。

調査の結果、窯跡の中央付近にある第7焼成室の西側に位置する作業通路と物原ものばら(失敗品の廃棄場を確認しました。)

作業通路は、人の行き来によつて地面が踏みしめられ硬く締まった層となつていて、物原の端に沿うような場所に位置していました。また、通路は窯を築いた造成土のすぐ上を粘土質の土で整地がされていて、窯が作られた直後から使われていたと思われる。

整地された層は複数確認されていることから、通路の西側にある物原の堆積とともに何度も整地され、通路として長期間使われていたと考えら

れます。しかし、最終的には、物原が大きく広がり、この通路を埋めてしまったと推測されます。

明暦3年(1657年)の大火で被災した江戸城から初期の鍋島焼が出土していますが、それに類似する製品が物原から出土しました。



↑北西側から見た発掘調査の状況